

在宅介護サービス事業者の方へ

～衛生害虫の媒体とならないために～

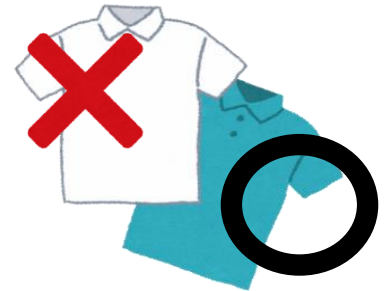
不衛生な環境だけでなく、どこの家庭にも衛生害虫(トコジラミ、ダニ、ゴキブリ等)は存在するものです。見えない、気づかないからこそ、訪問時に正しく防御することが大切です。また、1日に何軒かのお宅を訪問することも多く、支援者のはずが、知らないうちに衛生害虫の媒介者とならないよう気を付ける必要があります。

<訪問時の対策例>

- 私服と業務中の衣類を同じにしない(勤務時に着替える)

⇒茶色・白色以外の洋服がおすすめ

(虫や卵がついても分かりやすい色)



- 床に荷物を置かない

- 訪問用のカバンを用意(布製よりもビニール製が良い)

⇒ショルダーバッグがおすすめ



- むやみに床にすわらない

- 脱いだ靴にも衛生害虫が入ってくる可能性があるため、状況によっては、脱いだ靴をビニール袋に入れ密封する

<携帯スリッパ>

- 靴下カバーやスリッパを活用



靴下カバー(あしさぼ)

